

## 行方不明となったファイルの探索

野口幹夫

先月で終わった朝ドラ「バケバケ」の主題歌で「世の中だんだん悪くなる、毎日面倒なことばかり」と歌っていたが、妙に共感していた。それは世の中のデジタル化が進むにつれてそれについていけない高齢者の嘆きの歌に聞こえたからだ。2月にやった運転免許証の更新をマイナーカードに一本化する際にも面倒なことをやらされた。

そんな嘆きをまた一例を書きたい。

先週のことである。私のPC上でKOZOOMのファイルが消えてしまった。これには困った、KOZOOMの皆さんのエッセイや、案内文、過去の報告など一切をそこに入れたファイルだった。誤ってゴミ箱に入れたのかとゴミ箱を探したが見つからない、

一番下段にある検索で探索すれば見つかるかと思て 検索ファイルに KOZOOM といれて検索をさせた。しかし検索で出てくるのは見間違いばかり、インターネットの中をさがすのだから 探す場所が違うのだ。困ったがそれを指示する方法がない。

若いジェネレーションに助けを求めるほかない。誰でも彼らは有力だ。それで見事に教えられた。検索欄の左隣にある4分割のフラグ、この一つ一つに意味があ

って、自分がそれを知らずに押していた場所が 検索場所をインターネットに指定する所だった、4画の一つに変えれば 探索場所を変え、自分のPCメモリーの中を探してくれるのだった。

そして無事みつかった。原因はこのファイルを知らず知らずにうっかり隣のファイルに移してしまっていたのだった。これで解決 長年使っている自分のPCの画面に知らないことがあることを教えられた。

今一つ別件 今はQRコードが大はやりだ。NHKのテレビ画面でもよく「このQRコードを読んでください」という。実は自分はこれが苦手だった。自分のスマホにはQRコード読み取りソフトが2つもいれてある。必要に迫られてこれを使おうとするのだが、CMが出たり前段にややこしい手続があったりして大抵はあきらめてしまう。

これもある時 若いジェネレーションに聞いたら、なんとそんなソフトでなく付属のカメラ起動し、カメラの画面をQRコードにむけてしばらくホールドすると 画面に四角の枠が出てくる、その中にQRコードを収めてシャッターを切れば、ちゃんと読み取ってくれた。何のための専用ソフトだとはっきりしながらも、解決してほっとした。

KOZOOMの皆様からエッセイをいただくが それを編集してHP編集ソフト

を開き、高津5期生 HP に掲載する。インターネットを開いて掲載されていることを確認し その URL をコピーして、皆様にお知らせする。この一連の作業に16以上のステップがある、このステップのどれかをうっかり飛ばしたり、英文と和文の入力間違えなどすると、全体が失敗だ。始めからやり直した。

いつまで続けられるやらとこのころは少々不安になってきている。

デジタル化に取り残されそうになる老いの嘆き節だが、しかしやり続けることで認知症の予防になるかと思って頑張る。